

五年生 国語 学習プリント

五年 組 名前



説明的文章 「言葉の意味が分かること」 筆者 今井 むつみ

教科書 P 45 ～ 57

○文中に表れた、原因と結果の関係をとらえよう。
○文章の表現や構成に注意して、文章の要旨をとらえよう。

1 「言葉の意味が分かること」を読んで、それぞれの段落の内容をかんたんにまとめ、「初め」「中」「終わり」に分けましょう。

終わり	中	初め	構成
⑫～⑪	⑩～②	①	段落
<p>母語でも外国語でも、言葉を学んでいくときには、言葉の意味を「面」として理解することが大切であり、そうすることで、ふだん使っている言葉や、ものの見方を見直すことにもつながる。</p>	<p>「歯でくちびるをふんじやった。」という言いまじがいの原因は、覚えた言葉を、別の場面で使うとしてうまくいかなかったことといえる。「言葉の意味のはんいを広げて使いすぎたのだ。」 「eat」はスープに対しても使うため、留学生は「朝食にスープを食べました。」と表現した。 世界中のどの言語についても同様のちがいがは、言語によってことなる。</p>	<p>言葉の意味には広がりがある。それを知っておくことは、言葉を学ぶときに役立ち、普段使っている言葉やものの見方を見直すことにもなる。</p>	<p>書いてあること</p> <p>大事な語や文</p>
<p>・言葉の意味を「面」として理解することが大切。</p>	<p>・意味には広がりがある。 ・言葉の意味のはんいを広げて使いすぎた。 ・一つの言葉をどのはんいまで広げて使うかは、言語によってことなる。</p>	<p>・言葉の意味 ・広がり</p>	

👉 P 54 下 「内容を整理した例」を参考にしてまとめましょう。

2 「中」を、前半部分と後半部分の二つに分けましょう。そして、そのように分けた理由をかん単に書きましょう。

後半	前半	構成段落
5～10	2～4	理由
<p>前半は、「言葉の意味には広がりがある」ということを中心に説明していて、後半は、「一つの言葉をどのはんいまで広げて使うかは、言語によってことなる」ということを中心に説明しているから。</p>		

3 第二段落から第四段落までは、文章全体の中でどのような役わりをしているでしょうか。考えたことを書きましょう。

具体例を示し、「言葉の意味には広がりがある」ということを分かりやすくする役わり。

4 第五段落以降の二つの事例について、原因とその結果という関係で整理しましょう。

事例 2	事例 1	原因	結果
<p>英語の「eat」はスープに対して使うため、同じ感覚で「食べる」という言葉を使ったこと。</p>	<p>自分が覚えた言葉を別の場面でも使うとして、うまくいかなかったこと。</p>	<p>「朝食にスープを食べました。」と言いまちがえた。</p>	<p>「歯でくちびるをふんじやった。」と言いまちがえた。</p>

👉 P57 「関係をとらえよう 原因と結果」を参考に見ましょう。

5 「言葉の意味が分かること」の要旨を、百五十字以内でまとめましよう。

言葉の意味には広がりがある。それを知っておくことは、言葉を学ぶときに役立つ。また、母語でも外国語でも、言葉を学んでいくときには、言葉の意味を「面」として理解することが大切であり、そうすることで、ふだん使っている言葉や、もの見方を見直すことにもつながる。

6 文章の中に出てくる、次の漢字を覚えましょう。

